

統合成果データベースへ KAKEN & JSTプロジェクトデータベース

国立情報学研究所

学術基盤推進部学術コンテンツ課

研究成果整備チーム(成果担当) 片岡 真

研究助成成果の公開(従来)

研究助成機関

データ収集

成果の公開

科研費
(MEXT/JSPS)



科研DB
(データ管理)



NII

JST
ファンディング



Webサイト
等

その他の
研究助成



公開システム
/ Webサイト

ビッグデータ

▶条件再設定 条件指定なし

🔍 研究課題を検索

👤 研究者を検索

検索結果: 332件中 1-20 を表示

1 2 3 4 5 6 ... 17 次へ

CSVで出力 実行 20件ずつ表示

📄 現代日本における若年層のライフコース変容と格差の連鎖・蓄積に関する総合的研究
石田 浩

研究期間: 2010年5月31日~2015年3月31日(予定)
 研究分野: [社会学](#)→[社会学](#)→[社会学](#) 研究種目: [基盤研究\(S\)](#)
 キーワード: 格差 / 社会学 / 社会移動 / 社会移動 / 階層 / 階級
 研究概要: 本研究は、若年・壮年者を2007年の第1回調査から毎年継続して追跡調査
 捉え、社会・経済的な格差や不平等がライフコースの中でどのように生成・連
 る。平成25年度には、下記のような成果をあげた。(1)若年・壮年パネル第
 2007年の第1回調査以降、若年・壮年の対象者を毎年継続して追跡して
 おり実施した。高卒パネル調査の対象者についても、第10波調査を2013年1
 (2)前年度までに実施したパネル調査のクリーニング・コーディング作業を

[2013年度 研究実績報告書](#)

...石田浩: "大規模社会調査データの保存・公開・活用" 日本社会学会第6
 慶應義塾大学 有田伸: "非正規雇用問題の日韓比較研究" 韓国社会学会
 韓国 佐藤博樹: "SSJデータアーカイブにおけるデータの保存と普及" [ビッグ](#)
 存と共有(招待講演)。 (20140205-20140205)。国立国会図書館 東京本館
 "Dropout from Higher Education and Social Stratification in Japan" T

📄 MDS原因遺伝子の同定と解析を通じた細胞分化制御システムの解明
稲葉 俊哉

研究期間: 2010年6月23日~2015年3月31日(予定)
 研究分野: [多方向かつ段階的に進行する細胞分化における運命決定メカニズムの解](#)
 研究種目: [新学術領域研究\(研究領域提案型\)](#) 研究機関: [広島大学](#)
 キーワード: 7番染色体欠損 / MDS / エピゲノム制御 / エンドソーム代謝 / 発がん制御
 ス / 骨髄性白血病
 研究概要: 正常造血細胞の分化メカニズムを、造血細胞の分化コースを逸脱した骨髄
 ムを解明することにより解明する。また、次世代シーケンサを用いたエピゲ
 ノム制御変化を「[ビッグデータ](#)」として捕捉し、解析サービスを北村班内外の
 提供し、細胞分化の統合的理解を進める、の二点が本計画研究班の目的で
 きた。(1)MDSに特徴的な7q-の4責任遺伝子候補のうち、SAMD9/SAMD9Lの機
 常/異常(MDS)造血細胞分化への関与。(3)片アレル欠失効果メカニズムの解明。
 画の枠内で...

📄 細胞機能解明のためのイオン・蛍光マルチモーダルイメージセンサシステム創製
澤田 和明

研究期間: 2012年5月31日~2017年3月31日(予定)
 研究分野: [電子デバイス](#)→[電子機器](#)→[電子デバイス](#)→[電子機器](#) 研究種目: [基盤研究\(S\)](#)

[時系列解析](#)
[操作手続](#)
[中心市街地活性化](#)
[データ形式](#)

KAKENの概要

- 科研費の研究課題・報告書を公開するデータベース
- 国立情報学研究所が、文部科学省、日本学術振興会と協力して作成・運用

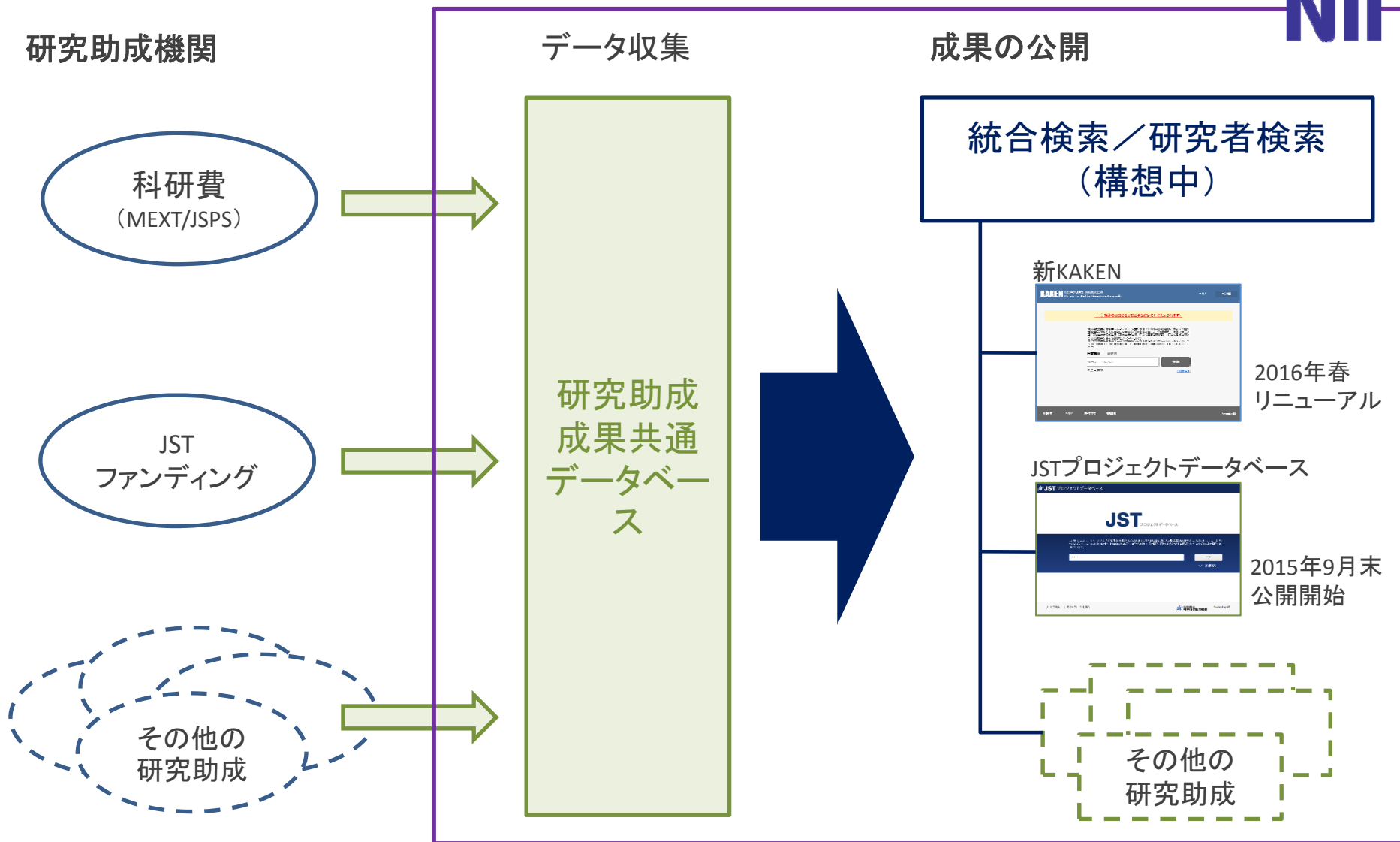
データ数

- 研究課題: 78万件(+約7万件/年)
- 報告書数: 138万件(+約10万件/年)
- 発表文献: 700万件(+約40万件/年)

アクセス数

- 検索: 400~500万回/年
- 詳細表示: 2,000万回以上/年

研究助成成果の公開(今後の展開)



JSTとNIIの連携事業

研究課題のライフサイクル可視化

ルックアンドフィールの洗練

高アクセス負荷への対応、可用性の向上

データ反映の迅速化

制度変更への柔軟性

JST

プロジェクトデータベース

JSTプロジェクトデータベースでは、科学技術振興機構(JST)が推進する競争的資金制度による研究課題等を検索することができます。JSTは、科学技術イノベーションの創出に向けて、戦略的な基礎研究、産学が連携した研究開発、国際的な科学技術共同研究など、さまざまな研究開発を推進しています。

^ 閉じる

研究領域名・研究課題名

制度・事業

制度・事業を参照

研究期間(年度)

 ~

研究者情報

研究者名

研究者の所属機関

ビッグデータ

検索

> 詳細検索

絞り込み

検索結果: 44件 / ビッグデータ

表示件数: 20

1 2 3 > >>

適合度

制度・事業

- CREST 17
- さきがけ 14
- SICORP 7
- RISTEX(社会技術研究開発) 3
- センター・オブ・イノベーションプログラム 2
- ERATO 1

研究課題種別

- 研究課題 40
- 研究領域 4

研究期間(年度)



2012 - 2015

研究機関

- 国立大学法人東京大学 10
- 大学共同利用機関法人情報・システム研究 4
- 国立大学法人京都大学 3

< 前のページに戻る

ビッグデータ解析と強いネットワークによる災害への準備と対応

研究課題

[国際的な科学技術共同研究などの推進](#) > [国際科学技術共同研究推進事業](#) > [SICORP](#) > [アメリカ](#)

研究代表者 計 宇生 国立情報学研究所, 大学共同利用機関等の部局等, 教授

研究期間(年度) 2015-2017

概要

災害時における通信網を含む社会基盤の損傷が想定されるが、その一方で緊急時における通信量は平常時よりも大幅に増えることが東日本大震災時のデータからも明らかになっている。本研究では、災害に強いネットワークの構成ならびに、ビッグデータの収集、解析、情報配信を行うシステムを対象とし、(1)複数の障害に対応可能であり、早期回復力と再生能力を有するネットワークの設計および資源配分、(2)災害前のデータ収集と解析、(3)災害発生時の状況判断・意思決定および情報伝達の課題について取り組む。本研究によって得られる成果は、特に大規模な災害への事前対策ならびに災害時対応として防災、減災および復興に役に立つことが期待される。

研究領域 ビッグデータと災害

URL: <https://projectdb.jst.go.jp/grant/JST-PROJECT-14542756/>

JSTプロジェクトデータベース掲載開始日: 2015-09-30

助成事業成果の公開促進

オープンアクセス促進

- 発表文献からの本文到達率向上
- 機関リポジトリへの登録促進
- OAトラッキング



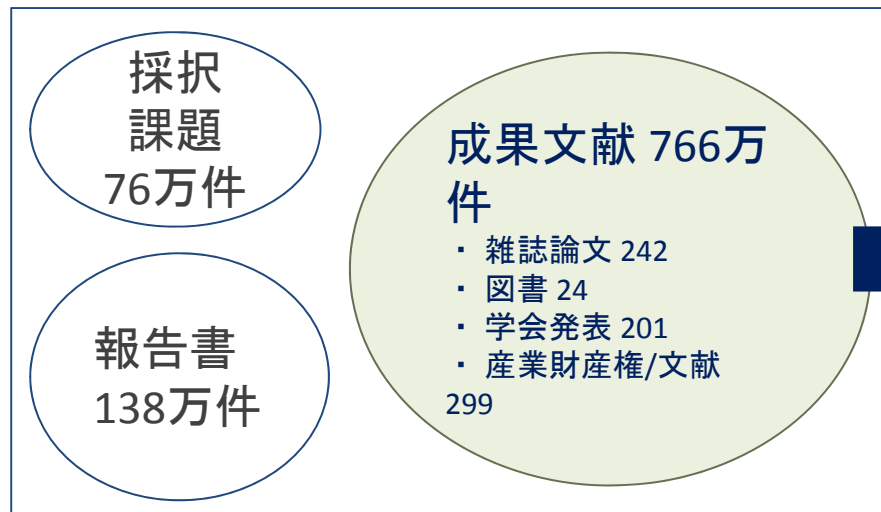
機関リポジトリ推進委員会
との協力

大学の研究分析ニーズ

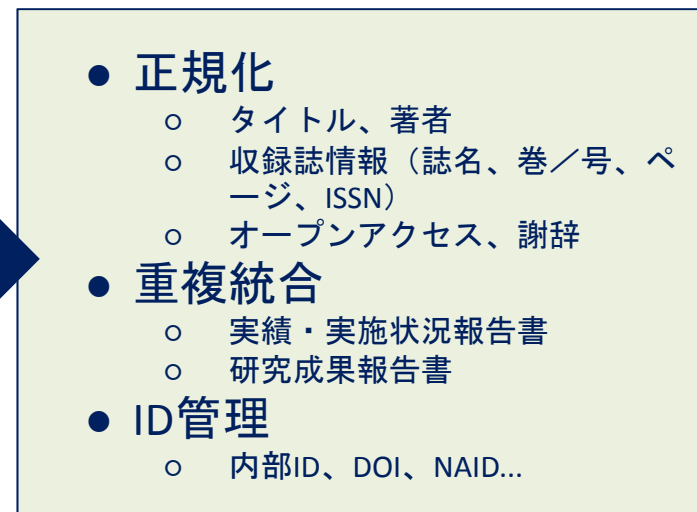
- 助成事業成果による研究者パフォーマンスのプロファイリング
- KAKENデータ活用の広がり

→ 精緻なデータが必要不可欠

科研費データ (KAKEN)



成果文献 (雑誌論文 242万件)



KAKEN

JAIRO
Japanese Institutional Repositories Online

